

2021年度協定留学プログラム
派遣学生留学状況報告書（最終）

非公開希望	項目	内容
	所 属	文学部／研究科 フランス語圏文化学科 ／専攻 4年（留学年次） 4年（帰国年次）
原則 公開	留学先	※大学名、学部、学科名を記入してください。 Université Lumière Lyon2 UFR des langues リヨン第二大学
原則 公開	留学期間	※実際の留学期間（留学先での授業期間）を記入してください。 2021年 9月 2日 ～ 2022年 5月 19日 出国日 2021年 8月 26日 最終帰国日 2022年 7月 17日

留学の状況について、各項目について書いてください（合計1,500字以上）。これから海外留学をする学生にとって貴重な情報となりますので、なるべく詳細な記述をお願いします。

1. 留学全般について

(1) 留学当初の所感（第1・2回目報告書記載）について、自己評価や、留学前からの意識の変化等

第2回報告書に記載した内容から意識の変化はあまりありません。留学前や留学序盤は語学力の向上にとらわれすぎていましたが、それ以上に海外で外国人として過ごす経験、現地での人との出会いや関わりの中にこそ新しい発見が多くあり、そこから学び成長できたことが留学したことの最大の意義であったと感じました。

(2) 留学前にもっと準備をしておけばよかったと感じること

日本の文化や歴史について聞かれることが多かったので、ある程度は説明できるくらいの幅広い知識をつけていくべきだと感じました。アニメやマンガも話題にあがるが多かったので知っているのと仲良くなりやすいです。語学力に関しても足りなさを感じる部分はありませんでしたが、それはいくら勉強していったとしても感じるのだと思います。

2. 留学先大学について

(1) 留学先大学の授業や教授等についての印象や感想

留学先大学の教授は留学生に寛容で履修登録してない授業でも聴講を許可してくれる人が多かったです。授業は基本全てフランス語で理解するのが難しかったので、授業後にわからないことを教授に質問していました。その場で理解できなかったことは後日メールで質問することもできました。

(2) 留学先大学のキャンパスや施設についての印象や感想

リヨン第二大学は川沿いと Bron の 2 つのキャンパスがあります。川沿いのキャンパスは中心地から近くアクセスもいいのですが、Bron のキャンパスは郊外にあり中心地からトラムで 50 分程かかってしまうため不便でした。学食は 3.3€ から食べることができ、そこそこ美味しかったです。

(3) 留学先大学の留学生に対するサポート体制について

語学面：留学生を対象とした語学補習講座のようなものが授業として或いは授業外で開講されているのかどうか、また開講されている場合は、その時間数や内容、費用等について書いてください。

留学生向けの語学のクラスはありましたが、授業サポート講座のようなものは開講していませんでした。大学外で CPU という語学学校があり、年間 70€ で少人数制のフランス語の授業を受けることができます。レベルも細かく分かれていて、お願いすれば大学の授業の補習もやってくれます。

生活面：生活面のサポートや留学生向けのイベントについて書いてください。

留学生向けのイベントは日帰り旅行や言語交換カフェなど様々なイベントが定期的に行われていました。新学期にはキャンパスツアーなどもありました。

生活面のサポートはありませんでした。履修登録は留学生窓口で手伝ってもらえます。

資金面：現地で得られる奨学金等の情報があれば書いてください。

CAF という住居補助金が貰えます。住居の条件によって貰える金額は変わりますが、私の場合毎月 150€ 支給されていました。申請の受領に時間がかかるので早めに申請することをお勧めします。少し手続きが複雑なので、他の日本人の留学生で諦めてしまっていた人も多くいました。

(4) 留学先大学周辺の治安について書いてください。

川沿いのキャンパスの近くにある Guillotière という地区は治安が悪いので近寄らない方が安全です。また Bron のキャンパスも郊外で基本大学の外に出ることはないのですが、大学外はあまり治安が良くないので少し注意が必要であると感じました。

(5) その他留学先大学についての印象や感想があれば書いてください。

リヨン第三大学は日本語学科があり、日本に興味のある学生が多くいました。そのためリヨン第三大学の授業を聴講したら、友達が作りやすいと思います。

(6) 留学先での履修科目等

※本学での単位認定に関係なく、①に派遣先で履修した科目名をすべて記入してください。単位が認定された場合は、その科目の②に本学での科目名を記入してください。行は適宜追加してください。

※成績証明書を添付してください。

①留学先での履修科目名 (単位数)	②本学で単位認定された科目名 (単位数)
Compétences orales intermédiaires (B1)	
FEMI Langue française cours 1	
FEMI Langue française cours 2	
Actives sportives	

3. 宿舎について

(1) 種類

大学の寮／アパート／ホームステイ／その他(ルームシェア)

(2) 家賃

月額(現地通貨) 約 250€ (CAF 無しで 400€) 、(日本円) 約 33000 円

(3) 食事

食事付き(朝・昼・夕) ~~自炊~~ その他()

(4) 大学までの交通手段、所要時間

徒歩／自転車／バス／地下鉄／その他()、計 40 分

(5) 感想、良かった点・悪かった点

良かった点は家賃が安く設備も整っていたことで、悪かった点は最寄り駅がバスしかなく大学まで行くのに少し時間がかかることでした。

4. 費用について

(1) 学 費

(現地通貨) 約 、(日本円) 約 0 円 学習院大学に学費を払っていました。

(2) 渡航方法と金額

飛行機／船舶／その他()、(日本円) 約 121700 円

(3) 生活費

(現地通貨) 月額・年額 約 700€ 、(日本円) 約 92000 円

※宿舎費を含めた金額を記入してください。

(4) 費用の持参方法

国際キャッシュカード／クレジットカード／国際ブランドプリペイドカード／現金／その他()

⇒その方法についての感想、良かった点・悪かった点

現地で銀行口座を開設し、日本の口座から送金していました。レートが良い時期にまとめて送金したので、円のレートが下がっても変わらず、送金した時のレートで払うことができました。

(5) 「学習院大学海外留学奨学金」を受給した場合、その主な支出内容と金額の内訳

JASSO 海外留学支援制度 月額 8 万円 合計 80 万円

学習院大学海外留学奨学金 第一回 10 万円 第二回 10 万円 合計 20 万円

JASSO は主に生活費、学習院の奨学金は旅行の費用に充てました。

5. 保険について

(1) 保険会社名

東京海上日動火災保険株式会社

(2) 保険料

104800 円

(3) 加入した保険の種類、内容

学研災付帯海外留学保険 Gプラン 歯科補償無し

(4) 感想、良かった点・悪かった点

帰国直前にコロナに感染してしまいましたが、帰国便変更費用、隔離宿泊費等諸々合わせて 415620 円を保険から支払ってもらいました。そのため私の場合加入して良かったと感じていますが、知り合いでは1度も利用しなかったという人も多くいました。

6. 荷物について

(1) 荷物の送付方法

手荷物 / 船便 / SAL 便 / 航空便 / 海外宅配便 / その他 ()

(2) 持って行って良かったと思う物

ヒートテック、サランラップ、ポケットティッシュ、市販の風邪薬、筆記用具

(3) 持って行く必要が無かったと思う物

マスク、調理器具

(4) 持って行けば良かったと思う物

上記の物以外では特にありません。フランスでも生活用品は基本何でも買うことができました。日本の調味料やカップラーメンなども少し高いですが売っているため、日本からわざわざ持って行く必要はないです。

7. 平日および週末の平均的な過ごし方

(1) 平日

基本毎日授業があり、授業の前後は予習復習をしていました。夜はしばしば友達とレストランへ出かけることもありました。水曜日の夜に国際交流バーで日仏交流会が行われており、たまに参加していました。

(2) 週末

週末はリヨンで開催されているイベントへ行ったり、友達の家でパーティーをしたりして過ごすことが多かったです。長期休みはフランス国内や近隣のヨーロッパ諸国を旅行したりして過ごしていました。

8. 後輩へのアドバイス等

留学を決意することはとても勇気がいることだと思います。私も留学前は同じ気持ちで、

留学が決まっても行く直前までは不安でいっぱいでした。しかし実際は辛いことよりも楽しいことの方が遥かに多く、不安に感じていたことも案外なんとかなるものばかりでした。そしてそのことに気付けただけで留学した価値があったと感じています。もし留学をするか迷っているのなら、是非挑戦してみて欲しいです。

9. その他、雑感や要望など書きたいことがある場合は自由に書いてください。